

就職活動の全体像

ただ求人情報を見て応募するだけが、就職活動ではありません。応募する会社を決める前に、まず自分にとって大切なもののや、自分を取り巻く環境などを考えてみましょう。どんな仕事や業種なら、あなたは楽しくイキイキと働けるかを考えることが大切です。



教育・訓練

Start!!

職業

自分を知る

価値観・興味・能力
経験の振り返り

- どんな仕事・業種・職種・会社なら、価値観(大切なこと、大事にしたいこと)や興味を満たせそうか
- 自分の能力が発揮できる仕事のイメージ(どんな仕事に活かせそうか)

- ①経験の振り返り—これまでやってきたことを、もう一度見直してみます。自分を知るヒントになることがきっと見つかります。
- ②趣味・特技・資格・免許の整理—趣味や特技、これまでに取得した資格や免許なども、仕事に活かせることがあります。
- ③成功体験、失敗体験の分析—どんなときに成功し、どんなときに失敗したのかを見直せば、自分らしさがわかります。
- ④長所・短所の整理—あなたが感じている長所と短所を整理してみましょう。長所を伸ばし、短所をフォローする手がかりが見えてきます。
- ⑤コミュニケーションスタイルの確認—人と接するとき、テキパキしきるとか、誰ともうまくやっていけるなど、自分のキャラクターを分析しましょう。
- ⑥人脈の確認

応募書類の作成

経験を高く評価してくれるよう表現する力
文章表現力、語彙、文法、論理構成



教育・訓練

応募活動

求人情報の入手

会社が求めてる人材イメージ

この会社はこんな人材が必要なのではないかという仮説
自分の価値観・興味・能力とのすりあわせ

仕事を知る

業種・職種 待遇・労働条件
企業文化・社風

- ①仕事内容—会社には、いろいろな仕事があります。営業、企画、販売、経理、人事など、同じ会社のなかで、さまざまな仕事を分担しています。
- ②経営理念—その企業が目指していることを言葉で表現したのが経営理念です。自分がそれに共感できるかどうかを考えてみましょう。
- ③給与・待遇—あなたにとって必要なだけの給料をもらえるのか、また休暇や昇給などについても調べておきましょう。
- ④勤務地・勤務時間・職場環境—自分が毎日通勤することになる職場の場所は、とても大切です。また、勤務時間は9時から5時までか、早朝勤務や深夜勤務があるのかなども調べておきましょう。
- ⑤意思決定スタイル—会社の重要事項がどのように決定されるのかは、それぞれの会社で違います。社長の一聲で決まる会社もあれば、会議を重ねた上で決定していく会社もあります。
- ⑥人材育成方法



迷ったら
戻ってね

